事業報告

当財団の設立趣旨及びセンターの設置目的に基づき、パルティとちぎ男女共同参画センターの管理運営を 行うとともに男女共同参画社会の実現に関する情報の収集・提供及び意識啓発等の事業を実施した。

事 業 名	事 業 内 容	備考	<u>S</u>
I 公益目的事業 (公1)	男女共同参画に関する各種事業及び県民の自主的かつ主体的な活動の支援 等を行い、豊かで活力のある男女共同参画社会の実現を目指す事業		
1 情報収集提供事業	男女共同参画社会の実現に向けて、情報を幅広く収集し、利用者に提供した。 (1) 図書、ビデオの貸出及び図書等の関連情報の提供 ○情報ライブラリーの運営 H25 ・登録者数139名(累計4,333名) 123名(累計4,194名) ・利用者数1,616名 1,779名 ・貸出件数4,442件 5,033件 (2) 男女共同参画に関する広報及び情報の収集・提供 ○講座案内等の発行 ・年2回(前期講座案内、後期講座案内 各25,000部) ○新聞広告等の掲載 ・年1回(講座情報を県民に提供) H25 ○情報レファレンス 118件 133件 (3) 情報誌「パルティ」の発行		
	○男女共同参画推進情報誌「パルティ」の発行 ・年2回(8月 138号、3月 139号) 各10,500部		
2 調査研究 事業	男女共同参画に関する調査研究を行い、諸問題の解決に向けて取り組むための事業等の基礎とした。 「男女共同参画の視点で取り組む防災ハンドブック」を使った「男女共同参画の視点で取り組む防災ワークショッププログラム」を作成した。		
3 相談支援事業	男女共同参画に関する各種事業を行う団体や県民からの相談等に応じ、その自主的かつ主体的な活動を支援した。 (1) 相談助言・活動支援事業 県内市町や団体・個人等、男女共同参画を推進する上での多様な相談に対応し、その活動を支援した。 (2) グループ相談講座 女性を取り巻く様々な問題や悩みに気づき、男女共同参画の視点から問題を解決し自立に向かうための学習・グループ相談の機会を提供した。 ・女性のための自尊感情回復トレーニング ~ココロが楽になるコミュニケーション~ 10月、全3回 受講者数30名(延べ82名) ・ポジティブ・ディシプリン講座 6月、全2回 受講者数26名(延べ47名)		
4 啓発・学 習・研修事業	男女共同参画についての理解と関心を深め、性別にとらわれず自分らしく 生きるとともに、男女共同参画社会の実現を積極的に推進するための学習機 会を提供した。		

11月15日(土) 参加団体73組、来場者数 1,300名

H25 1,250名

考

事 業 名	事業內容	備	考
	(3) 重点項目推進事業 男女共同参画社会づくりを積極的に推進するため、その時々の喫緊の課題に対し、柔軟に、重点的に取り組む事業を実施した。 (ア) ポジティブ・アクション推進事業 ・パルティ・キャリア塾 1月、全3回 受講者数25名(延べ64名) (イ) 暴力未然防止事業 ・SPA(Safer Peaceful Action)・非暴力プログラム講座 7月、全2回 受講者数29名(延べ55名) (ウ) キャリア形成支援事業 ・女子高生のためのキャリア講座 6月、全1回 受講者数42名(延べ42名) ・学生のためのキャリア形成支援講座(職員による出張セミナー) 10~3月 今市高等学校他3件 受講者数304名 (4) 出張セミナー ・男女共同参画理解講座 6~7月 今市特別支援学校他2件 受講者数88名 ・男女共同参画の視点で考える防災講座 7~2月 次世代研修修了者の会「z(ず~と)2102」他3件 受講者数164名 ・学生のためのキャリア形成支援講座(職員による出張セミナー)(再掲) 10~3月 今市高等学校他3件 受講者数304名		
営事業	に参加者の子どもの一時保育を行った。 ・預かった子どもの数 延べ308名 H25 240名 男女共同参画社会の実現に向けた県民の活動拠点施設「パルティとちぎ男女共同参画センター(以下「センター」という。)」の維持・管理運営を行った。 (1) 施設利用貸出 男女共同参画推進団体の公益活動及び個人・団体の交流を推進・支援するため、男女共同参画社会の実現と発展に関する事業に対して研修室、会議室等の貸出しを行った。 H25 ・施設貸与件数 674件 739件 ・利用者数 12,362名 12,631名 (2) フェスタinパルティ(再掲) センターの利用促進と、男女共同参画推進団体の活動の発表の場として、性別・年齢・地域等の枠を超えた連携・交流を図り、広く県民が集い交流を深めることを目的に、フェスタinパルティを実施した。・参加団体 73組、来場者数 1,300名 (3) 交流サロン会議の実施 性別、年齢、地域等の枠を越えて連携し、交流を図るため、交流サロン会議を実施し、個人やグループのネットワークづくりを支援した。・交流サロン利用団体情報交換会(6月12日、2月3日)		

事 業 名	事 業 内 容	備	考
II 収益事業 (収1)	(4) 一時保育助成等事業 男女共同参画社会の実現を目指した事業をセンターにおいて実施した場合、その団体・グループ等に対し一時保育等に係る経費相当額を助成した。 ・預かった子どもの数 延べ41名 H25 延べ54名 公益目的以外の施設を貸与する事業、自動販売機の設置を行った。これらの事業で得た収益は、公益目的事業である男女共同参画推進事業の財源とした。 ・施設貸与件数 1,863件 H25 1,634件 ・利用者数 57,653名 H25 53,960名 ・自動販売機 4台設置		